

あくね 市議会だより

第1回定例会（3月議会）

今号の主な内容

令和6年度一般会計補正予算を可決・・・・・・・・・・・・・・・・	2
討論～多くの賛否活発に～・・・・・・・・・・・・・・・・	9
各議員が市政を問う～一般質問～・・・・・・・・・・・・・・・・	16
常任委員会所管事務調査報告・・・・・・・・・・・・・・・・	20



二次元コード

左の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると市議会のホームページにリンクします。

阿久根市議会

検索

番所丘キャンプ場フルオープン
～新たなにぎわいに期待～

令和7年5月15日発行（No.228）



阿久根市議会

R 6 年度補正予算を可決
一般会計 145億7,678万円

特別会計	国民健康保険	29億5,528万円
	交通災害共済	738万円
	介護保険	33億4,354万円
	後期高齢者医療	4億1,886万円

→委員会での審議については、5ページに掲載

R 6 年度一般会計補正 7 号（専決処分）を承認
住民税非課税世帯等に対する物価高騰による負担を
軽減するための給付金ほか

R 6 年度一般会計補正 8 号を可決
満18歳までの子どもがいる全ての子
育て世帯に対する経済的支援



動画

○ 条例を全て可決

- ・ 都市公園条例の一部改正について、議員から名称を改める修正案が提出されましたが否決され、原案が可決されました。

→条例等の議決結果は、15ページに掲載

○ 副市長の選任に同意

- ・ 松崎 裕介氏（再任） ・ 上野 淳氏（新任）

○ 竹原信一議員に対する問責決議を可決

→4ページに決議文及び内容を掲載

令和7年度当初予算をすべて可決

R 7 年度当初予算を可決

一般会計 133億3,000万円

(対前年比 4 億 1 千万円増 3.2%)

特別会計 国民健康保険 27億5,920万円

交通災害共済 670万円

介護保険 31億9,860万円

後期高齢者医療 4 億3,010万円

水道事業会計（収益的支出） 5 億4,660万円

→委員会での審議については、**6 ページ**に掲載



動画

鶴翔高等学校支援事業

3 0 0 万円

遠方から県立鶴翔高等学校へ進学する生徒を受け入れる下宿や寮などを運営する事業者等に対し、運営経費を支援することで、市内唯一の高等学校の生徒数の確保を図り、地域内で学ぶ機会の確保と交流人口・関係人口の創出を目指す。

交通空白解消対策事業

1, 2 0 0 万円

国の「交通空白」解消緊急対策事業を活用し、本市における「交通空白」の解消に向け、公共・日本版ライドシェア等の新たな取組についての導入検討を行う。

**市内事業者の
人材確保支援事業**

2, 0 6 1 万円

市内事業者における人材・人手不足の課題の改善を図るとともに、生産性向上に向けた取組等への支援を行う。

病児保育事業

2, 1 1 6 万円

保護者の就労等により、子どもが病気等の際に自宅で看護ができない場合において、一時的に保育する病児保育事業を実施し、子育て環境の充実を図る。

竹原信一議員に対する問責決議を可決

令和7年3月26日の本会議において、竹原信一議員に対する問責決議について審議されました。

提案者から提案理由の説明があった後、竹原信一議員から一身上の弁明をしたい旨の申し出があり、「委員会をうっかり忘れたことは深く反省している。所管事務調査に出ない件は所管事務調査が費用に見合う成果を出さない。税の無駄づかいに罪悪感を覚え、心が痛むので今後も欠席をお許しいただきたい。」といった旨の弁明がなされました。

その後、討論（内容は[12ページ](#)に掲載）があり、採決の結果、全会一致で竹原信一議員に対する問責決議が可決されました。

竹原信一議員の委員会欠席の状況

日 付	委員会名
令和5年5月26日	広報広聴委員会
令和6年1月5日	広報広聴委員会
令和6年1月29日 〃 1月30日	産業厚生委員会 (所管事務調査)
令和6年2月6日	産業厚生委員会 (所管事務調査)
令和7年1月24日	広報広聴委員会
令和7年1月28日 〃 1月29日	産業厚生委員会 (所管事務調査)

右の二次元コードを読み取ると、提出者の提案説明、竹原信一議員の弁明、討論を御覧いただけます。



動画

竹原信一議員に対する問責決議

阿久根市議会基本条例第9条には、議員の責務として、「議員は、市民の負託を受けて議員に選出されたことを自覚し、議員として必要な資質の向上に努めるとともに、誠実かつ公正な職務の遂行に努めなければならない」と規定されている。

しかしながら、竹原信一議員は、議長から再三にわたり注意されているにもかかわらず「職員はそもそも自尊心を持っちゃいかん」、「監査委員は市役所のよいしょ委員」、「市長が職員に選挙協力を期待し200万円出した」、「選挙は職員が仕組み、投票箱と鍵と封印まで職員が管理し、不正をして鍵をかけ忘れたようです」等の無礼な言葉、不確かな情報に基づく発言、人権侵害ともとれる発言を繰り返している。

これらの発言は、議会の会議においては、議員は、無礼の言葉を使用してはならないと定められている地方自治法や、議員は、議会の品位を重んじなければならないと定められている阿久根市議会会議規則に反するものである。

また、同議員は、3回の議員の公務とされた会議、2回の広報広聴委員会及び1回の産業厚生委員会の所管事務調査を、議長又は委員長に欠席の届出文書を提出せずに欠席している。このほか、2回の産業厚生委員会の所管事務調査に欠席したときは、委員長に欠席の届出文書は提出しているものの、その理由を「私の政治的良心に反する」としている。

委員会の所管事務調査は、議会において決定された議員の公務であることから、同議員が掲げた理由は、やむを得ない事由として認められるとは言い難い。

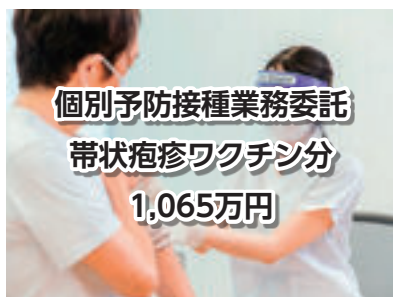
同議員のこのような言動は、本市議会の品位を損なうものであり、かつ、本市議会及び議員に対する市民の信頼を著しく失墜させるものである。

よって、本市議会は、同議員に対し、議員としての責務を深く認識し、猛省を促し、議員としての職務を全うするよう強く求めるものである。

以上、決議する。

令和7年3月26日

阿久根市議会



問 債務負担行為
アプリはどう使うのか。
答 24時間365日、緊急や適切な診療科の助言、心や体の悩みを相談できる。文章や部位の画像も用いることができ、医師から回答される。

問 収集戸数は何戸で、どう集めているのか。
答 対象世帯は、2月現在で77世帯。申請に基づき一定の要件を満たす方を対象とし、玄関先まで収集に伺う。一般のパッカー車でなく、2トン車で別途の対応になる。

問 指定管理料120万円の根拠は。
答 収入3か年の平均8620万円と、支出8740万円の差額の120万円を計上している。毎年算出し、収入が上がれば指定管理料の支出はないことも想定される。

問 65歳から5歳ごとの方に申込書を送るとのことだが、そのほかの方々は。
答 7年度から带状疱疹ワクチンの定期接種化を図り、65歳以上の全人口を網羅する制度である。

問 どのような人材をどのように集めるのか。
答 高齢者の買物に付き添いしたり、介護施設でヘルパーの一部業務を担うボランティアを育成。活動30分で1ポイント、10ポイントで千円の商品券と交換できる。

一般会計 補正9号



予算委員会
6年度補正予算の審査
委員長 白石 純一
委員 議長除く全委員

水道事業会計 補正



4 特別会計 補正



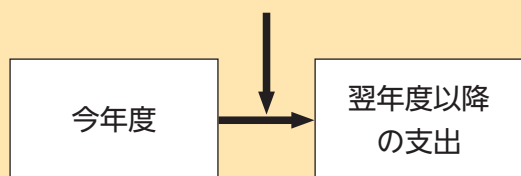
**一般会計
補正10号**
1000万円返還
固定資産税の過誤納
水産業組合法により非課税である、北さつま漁協の一部施設に平成元年以降課税されていた誤りをただし、20年間に遡って還付・返還する。

問 個人に対しての固定資産税の取りすぎは起こっているのか。
答 過去に地目の誤りが2件、保安林を山林で、公共の池沼を通常の池沼で課税していた。また、家屋評価で、建築年次の誤りがあった。



北さつま漁協施設

将来の支出を
あらかじめ約束すること



債務負担行為ってなに？
年度末等の補正予算審査でよくみられる「債務負担行為」は、将来（翌年度等）必要な支出（債務）を現年度にあらかじめ約束する行為です。
新年度の当初から必要な市民サービスや事業を、前年度中までに民間業者間で入札、契約を行う時などに、議会の承認を得て予算措置を行います。
自治体の予算は単年度主義で、その年度の歳入歳出だけを定めるため、例外的に前年度までに負担の限度額を設定します。

予算の基礎知識①

令和7年度

予算委員会

新年度当初予算の審査

委員長 白石 純一

委員 議長除く全委員

行政サービス（歳出）

問 ひとり親家庭医療費助成は、窓口無料の制度と異なり、窓口で一旦支払わなければいけないのか。

答 窓口負担ゼロの方式と、ひとり親家庭医療費助成のどちらかを選択できる。

子ども医療費給付
6,767万円

一般会計

原案可決

賛成多数

問 見てくれる時間帯と場所は。

答 開所時間は、月曜日から土曜日の8時から18時を予定。場所は、広域医療センターに隣接する保育所での実施予定で協議・準備を進めている。

病児保育事業
2,116万

問 生ごみ堆肥の利用が多いようだが、市が財政支援しペレット化の事業に取り組まないか。

答 生ごみ堆肥を利用している農家の意見を聞きながら、事業化に向けて前向きに検討していきたい。

農業用資材等購入支援事業
(生ごみ堆肥)
600万円

水道事業会計

原案可決

全会一致

4 特別会計

原案可決

全会一致

税金（歳入）

問 市民税が、前年比62.2万円増の原因は。

答 個人税は、今年度実施の定額減税の減収分が回復。景気回復基調で給与所得は増加傾向にある。法人税も景気回復で事業実績が向上くと見込み、予算計上した。

市民税
6億5,646万円

交付金・借入（歳入）

問 地方債残高が110億円ほどあるが、この中で交付税措置として、後ほど国から交付され戻ってくるのはおおよそ何割か。

答 7割ほど交付税として返ってくる。

地方交付税
46億円



予算でまちをつくります。



問 空調はあと何か所く
らいの教室が残っている
か。

答 小中学校の普通・特
別支援教室はすべて、パ
ソコン室、図書室、家庭
科室等の特別教室は33室
整備済み。今後整備する
のは、休校の田代・尾崎
小入れると63教室、2校
を除くと51教室である。

建設費（歳出）

問 どの川を改修予定し
ているか。

答 鶴見川、太郎九郎川、
根比川、馬見塚川、南畑
川、鳴迫川である。護岸
の損傷や、底盤が傷んで
いるところなどの修繕工
事を計画している。

問 下宿生一人当たりで
計算して事業者に補助を
するのか。

答 市外から鶴翔高校に
進学する生徒を受け入れ
る下宿や寮等を運営する
事業者に一人当たり3万
円を上限として補助する。

補助金（歳出）

問 どのような計画か。

答 交通空白解消に向け、
ライドシェアやAIオン
デマンド、乗り合いタク
シー導入等の新たな取り
組みとして、市民対象の
アンケートや交通事業者
など関係機関との協議、
実証実験等を計画。市民
の公共交通利用促進のイ
ベントも予定。

問 どのような事業か。

答 寺山にある市営・県
営合わせて30戸のシル
バーハウジングに居住す
る高齢者に生活援助員を
派遣、生活指導・相談、
安否確認、緊急時対応等
のサービスを提供。入居
者が自立し、快適な生活
を送れるよう支援する。

介護保険会計事業勘定

問 県道脇本赤瀬川線配
水管布設工事は、どこを
どれくらい予定している
か。

答 新設の計画で、高崎
製材所前からはまゆうま
での全体延長1100
メートルぐらいを予定し
ている。

水道事業会計



予算で市民の暮らしをまもります。

新年度当初予算の審査
では、質疑に続き、**反対**
討論が、一般会計におい
て1委員からありました
が、採決の結果、賛成多
数で可決すべきものと決
しました。反対討論は、
キャンプ場、新図書館、

新道の駅などの建設にか
かる費用に疑問を呈し、
限られた財源を、市民生
活の向上に直結する施策
に集中すべきとのもので
本会議議案採決時にも同
趣旨の討論がなされまし
た（12ページ参照）。

予算の基礎知識②

自治体予算ってなに？

自治体（県や市町村）の1年間の「お金の使い道（歳出）」と「お金の入り方（歳入）」を決める計画です。

税金や交付金などの歳入で、福祉や教育、公共事業などの歳出をまかいます。原則として歳入と歳出は予算上で同額になります。

まず「当初予算」で1年の基本計画を立て、必要に応じて「補正予算」で内容を追加・修正します。物価高騰や災害、感染症対策などがその例です。

私たちの暮らしに直結する施策も、この予算に基づいて動いています。

自治体の会計には、一般会計、特別会計、地方公営企業会計の3つがあります。

一般会計ってなに？

福祉、教育、道路整備、市民サービスなど、行政の基本的な経費を扱う会計で、自治体の中心な会計です。

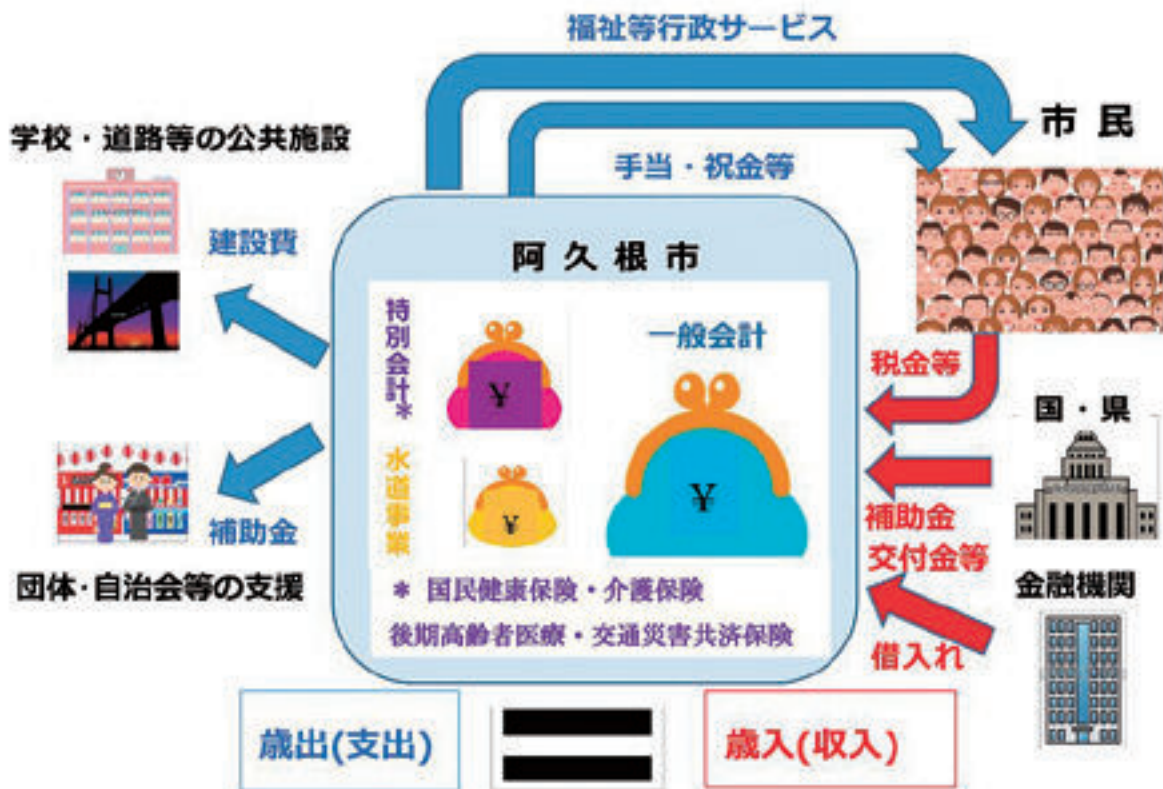
特別会計ってなに？

国民健康保険や介護保険など、特定の目的に使われるお金を管理する会計です。法律で設置が義務づけられているものと、任意に設けられるものがあります。

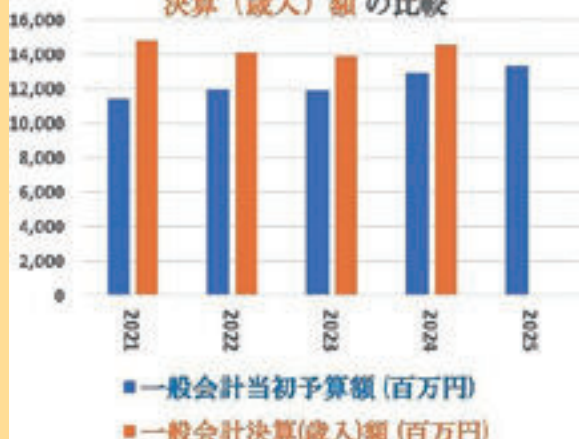
地方公営企業会計ってなに？

水道や病院など、料金収入をもとに独立採算で運営する事業の会計で、民間企業のような経営手法（複式簿記など）を取り入れています。阿久根市では、水道事業会計がこれに該当します。

予算の主なお金の流れ



阿久根市一般会計当初予算額と決算（歳入）額の比較



当初予算と決算の比較

阿久根市一般会計予算と人口の推移



当初予算の推移

○都市公園条例の一部
改正

議案第16号

原案可決

賛成多数

所管課説明

令和7年4月から番所丘公園のキャンプ場の供用を開始するため、その使用料を定めるものである。

主な質疑

【Q】宿泊の場合のチェックイン、チェックアウトの時間は。

【A】チェックインが2時で、チェックアウトが10時である。

【Q】早めに入る、あるいは遅くまで滞在するときは。

【A】追加料金が発生する。オートキャンプで使えるのにオートキャンプ以外と書いてあるのは利用者が混乱すると思うが。



新しい区画のオートキャンプ場予定地

【A】電気、水道、駐車場完備をオートキャンプという言い方をして住み分けという形で提案した。

【Q】年間経費がいくらになるか。経済効果が試算できていない、ということとで間違いないか。

【A】間違いない。

【Q】ドッグランが1区画あるが、もう次は受付けないのか。

【A】リードがあればペットも持ち込める。

【Q】Wi-Fiの環境は。

【A】今は15分から60分になっており、ポケットWi-Fiを活用する。

【Q】温泉の割引券の話があるが。

【A】大人200円、子ども100円の割引券を考えている。

討論

委員

改正後の案は、事実と異なるように理解されかねない。条例の改正として適切でない。

委員

市の体制として始められるような状態ではない。幾らかかるか分からないし、効果も計算していない。

◆区画使用料

オートキャンプ以外

宿泊1区画1泊	3,000円
日帰り1区画1日	1,500円

オートキャンプ

宿泊1区画1泊	4,000円
日帰り1区画1日	2,000円

ドッグラン付オートキャンプ

宿泊1区画1泊	5,000円
日帰り1区画1日	2,500円

入場料（大人）

1人1回	300円
------	------

入場料（高校生以下）

1人1回	100円
------	------



阿久根が子育て世帯に對して非常に優しい、子育て世帯、子供たちを応援するという趣旨、大変共感し、よい試みだと思う。したがって賛成する。

賛 成

子育て世帯を
応援

白石純一 議員

令和6年度一般会計補
正予算（第8号）

討

論

多くの賛否活発に

反 対

痛みを感じる
市議会に

竹原信一 議員

職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部改正

市民のために存在する市役所が、市民の状況を知りもしないで、待遇をよくすることを議会に提案する。そうでなくても、給与の中央値は市民の倍もある。痛みを感じることもできる市議会になるべき。

賛 成

職員の模範

渡辺久治 議員

副市長の選任（23号）

松崎裕介氏の勤務態度は、極めて誠実である。勉強熱心さ、学習意欲は常に高く、自己研鑽を続ける姿勢は、本市職員の模範であり、本市に対する深い知識と経験は、他者の追従を許さないものがある。

謙虚で真摯な人柄というものは、その本人が言うのではなく、まさに他人からの評価において、光り輝くものだ。その典型が松崎氏である。副市長として、引き続き市政を支えてくれることは、市民にとって、心強いことであり、賛成する。

賛 成

市の未来を考えて

川原慎一 議員

議員報酬について市民の関心が高いことは理解している。しかし、阿久根市と市議会の未来を考え、上げたい。
阿久根市には素晴らしい考えを持つ若者が多く、市議選に出てほしいが、「今の報酬では子どもを育て、家庭を守っていくのが厳しい。」と言われた。これからの阿久根市のことを考えれば、賛成し、市の未来をしっかり考えていくべき。



反 対

十分な報酬を頂いてる

竹原信一 議員

今回の件について、特別な予算措置はない。私たちは、十分な報酬を頂いて、上げるときには、人事院のという考え方はおかしい。申し訳ないと思わないのか。恥ずべきことだと思う。

反 対

自分たちの意思で

渡辺久治 議員

市議会では令和5年に議員報酬約4万円の増額が可決され、改定された。市民の税負担も厳しい状況で、議員の期末手当が国家公務員の基準に準じて増やされることは、市民の理解が得られるとは思えない。市議会議員は地域住民の代表としての責務を果たすべき立場にあり、自身の期末報酬の決定においても自治体の状況や財政状態を考慮して、自分たちの意思でなされるべきと考え、反対する。

反 対

もう少し丁寧に

白石純一 議員

2年前の報酬アップは、半年から1年かけて議会が深い議論をして議会から提案した。一方、期末手当は人事院勧告に基づいてというのは、我々議会の議員の責任が果たされていないのではないかと自分たちの報酬は、自分たちで決めるべき。
むしろ、総額0.3%上がるのは十分ではないと思っているが、額、増加幅も含め、議会がもう少し丁寧に、委員会等も通じて慎重に審議して決定するべきと思い、反対する。

反 対

市民は生活が大変

川畑二美 議員

市民の方々が物価高騰で生活が大変なときに議員報酬アップ。やはり、期末手当だとしても納得いかないと思い、そういう意味でも反対する。

反 対

市独自の対策が必要

川畑二美 議員

国保で最大の問題は所得の割に高過ぎること。国保保険の加入者は、協会けんぽの2倍の金額を支払っている。市独自の対策が必要と考える。本予算にはそうした取組は見えないので、反対する。



反 対

大変悲しいことだ

竹原信一 議員

賛 成

市民サービスの向上に

渡辺久治 議員

賛 成

事実婚も同様に

白石純一 議員

賛 成

市民の福祉へ寄与

大野雅子 議員

反 対

無駄遣いがひどい

竹原信一 議員

反 対

必要な整備を

川畑二美 議員

市民の置かれている状況はますます厳しくなっている。
これだけのお金があるなら、年金月4万円で暮らしている人たちに配るべき。そういう厳しい人たちを救ってから、報酬アップは取り組むべきではないか。大変悲しいことだと思う。

近年、物価の上昇率が急激に高まっており、公務員の給与も物価上昇に見合った調整が必要だ。国家公務員と地方公務員の立場の違いはあるが、物価の上昇率は全国的に共通しており、今回の条例改正は妥当と考える。
また、公務員の給与が適正に調整されることが市民サービスの向上にも繋がる。職員が安心して働ける環境が整うことで、より質の高いサービスが提供されることが期待されると考え、賛成する。

事実婚も配偶者と同様に扱うということだが、同性間のパートナーも事実婚として認め、適用されるようにすべき。賛成する。

良い仕組みでも使われなければ無駄になるので、PDCAを回し、皆で良いものに育てていけるよう、広報もしっかりしてほしい。
事業に新しいものを取り入れ、工夫・改善され、より市民の福祉へ寄与するものをつくっていると、いうことで賛成したい。

新道の駅は、見通しが立たないまま多額の税を投じるが赤字経営で放り出す可能性が高い。笠山観光農園の維持費の年間380万円、当初は80万円できた。行政の自治会への過度な依存と、市民への不公平な扱いは深刻な問題である。自治会長への報酬が個人情報として非公開となっている点も、公金で支払われる報酬は市民の知る権利に関わる。現状のままでは、市民の間に不公平感と不信感が募り、地域社会の分断を招く可能性がある。

市道など、災害だけでなく、崖崩れがありそうな場所など、見て回っているだろうか。そこも減額になっている。危ない場所をやってくれないという声もある。お金があるなら、市民生活に必要な場所を整備するべきだと思い、反対する。



キャンプ区画名称を、オートキャンプ以外↓広場サイト、オートキャンプ↓高台サイトに修正

賛 成
実情を反映した表示
渡辺久治 議員

原案は、実際に利用者に見せるものではない。従って、実際の事業展開では、概ね問題はないと思う。しかしながら、オートキャンプとして活用できるエリアを「オートキャンプ以外」とする文言は、明らかに実情に即したのではない。将来、指定管理者が代わったり、関係者が確認する際、混乱をもたらす恐れがある。修正案の方が、実情を反映した表示であることは明らかだ。将来に禍根を残さない為にも、修正案に賛成する。

賛 成
市民目線に置くべき
竹原信一 議員

市民にとって使い勝手のいい名前かというところを見ればいいだけ。私たちの視点は、市民目線に置くべきだと思う。結果として、適切かどうかで判断すべきである。



反 対
わかりやすい名称を
川原慎一 議員

市民はオートキャンプという名称のほうが分かりやすいのではないかと。指定管理者は愛称をつけて運営するのだから、条例上の名称は多くの方に分かりやすいオートキャンプのほうがふさわしい。



また、指定管理者の経営者サイドとの話もないまま議場に上げるとはとても危険。後々、経営者サイドから議会に質問等も来る懸念もあり、反対する。

賛 成
許されることではない
木下孝行 議員

不穏当な発言や、侮辱・差別発言を繰り返し、会議の秩序と品位を損なう行為は許されることではない。

職員は、そもそも自尊心は持つちゃいかんとか、まさに人権侵害、差別発言で憲法違反。市民から選ばれた選良たる議員の憲法違反行為は言語道断。議員の基本である基本条例、地方自治法、会議規則など、ルールに従い発言を行い、秩序と品位を重んじるべき。議会の品位と名誉を傷つけ、市民の信頼を失うような行為は、その責任を問うことが市議会の責任のとり方と思う。



賛 成
責務を果たしていない
白石純一 議員

人権をないがしろにするような発言や、客観的根拠を伴わない推測や誹謗中傷は、市議会での発言に値しない。

今回の弁明も、議会での発言に責任を取らなくてもいい、言いつ放しでいいと認識している証左ではないか。さらに、委員会を正当な理由なく欠席する行為は、委員会の調査・議論に加わることを拒否する行為であり、委員としての責務を果たしていない。以上の理由から賛成する。



市内で事業者の独自の支援検討を。本予算にそうした取組が見えないので反対する。

反 対
支援の検討を
川畑二美 議員

令和7年度介護保険特別会計予算

反対

衰弱死に向かう阿久根

竹原信一 議員

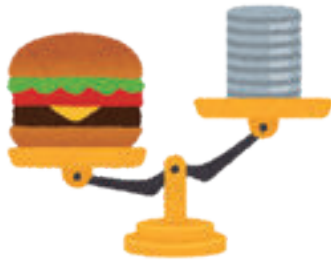
人口が25年後、9600人に減る現実を反映していない。キャンプ場は赤字。新図書館は規模も維持コストも効果も見えない、いつものやり方。青果市場跡すら委託事業者を当てにする市役所に40億円の新道の駅の経営はできず放置物件になる。市民の苦境に給与報酬の上げ続けは恥。市民統制と秘密主義、市民差別も目に余る。市は衰弱死に向かっている。身の程をわきまえ、市民生活直結の施策に取り組まなければ破綻する。

反対

市民に寄り添っていない

川畑二美 議員

番所丘公園、オートキャンプは土、日が多い。車で来て、阿久根市内で買物をするだろうか。温泉券での参加促進は、市民に聞いても余り関心がない。西回り道路ができても、どのくらい訪れるか不明。物価高騰で市民生活が大変。市民の方々へ寄り添っていないと思い、反対する。



賛成

市民の福祉向上

川原慎一 議員

立教大学野球部の合宿が行われ、関係者から充実した設備をお褒めいただき、改善点も御指摘いただいた。その改善点が予算に組み込まれている。施設の充実が市民にとっても大変有意義である。鶴翔高校の下宿等補助も本市の高等学校の存続にとって大切な予算であり、交通空白解消対策事業は、日本版ライドシェアの導入に向けた動きとして大変評価できる。市民のためになる予算を反対する理由はなく、市民の福祉向上、幸せを考え、賛成する。

賛成

持続可能な地域運営を

渡辺久治 議員

市長が掲げる方針は、持続可能な地域運営を目指す内容であり、賛同に値する。しかし、急激な人口減少に対して、これらの施策では根本的な解決には至らない。2市1町の広域合併も、将来の有効な選択肢の一つだ。行財政の効率化が図られ、南九州玄関の中核都市としての存在感を高め、若者の定住促進や地域経済の活性化も期待される。広域合併を将来の選択肢として論議することを提言して、この議案に賛成する。

賛成

将来を見据えた施策

濱田洋一 議員

本市を取り巻く課題の解決とまちの活性化を目的とし、将来を見据えた地方創生の取組の推進、並びに市民福祉の増進を目指し、各分野での重点施策が盛り込まれている。さきの委員会において、十分な審査を行い、いずれの予算も必要不可欠であると判断した。本議案を可決し、前に進めることで、市民の皆様にとって良かったと思っただけだと考えている。



反対

抜本的な見直しを

川畑二美 議員

高齢者で、年金天引きができない年金者の滞納も深刻。制度の廃止を含め、高齢者の医療の在り方について抜本的な見直しを求め、反対する。



反 対
無責任市政
竹原信一 議員

財務管理のずさんさが露呈しているにもかかわらず、その責任が一切問われていない。
本質は、長年にわたる市の税務行政の誤りにある。他にも不当課税があるのでは等、検証に疑問がある。「過去の誰かが決めて継続してきた事だから処分は要らない」では、不正を維持している者に責任はないと同じだ。議会がこれでは議会改革すらできない。議会は行政とかばいいいをやめなければいけない。

賛 成
見守り、向き合う
川原慎一 議員

反省すべきは反省し、後、こういったことが絶対ないように議会もしっかり見守り、向き合っていくべき事案と考えている。
また、阿久根市固定資産税及び国民健康保険税に係る返還金交付要綱に則った手続で行っているもので、問題ないと思っている。

賛 成
最大限の誠意を示す
渡辺久治 議員

過払い金の返還について、本市は法の許す範囲で、最大限の誠意を示し、20年分償還する方針を明らかにしている。また、いち早く漁協の組合長に直接謝罪を行い、問題解決への真摯な取り組みは評価されるべきである。「災い転じて福となす」という諺もある。この出来事をむしろ、漁協との関係改善の好機と捉え、「洋上風力発電事業」等への理解と協力を呼びかける絶好のきっかけとして、善処することを期待して賛成する。

賛 成
大変勇気のいること
山田 勝 議員

今回の補正予算は、37年前発生したことがだが、20年遡って、取り過ぎた税金を1千万円過納金、償還金として北さつま漁協に償還するものである。誤りに気が付いたことより、返還することは大変勇気のいることである。
しかしながら、質疑の中で、関係課長が法律に基づいて説明する努力が足りなかったと思う。根拠に基づいた説明をちゃんとすれば、見苦しくないので。今後は法律に基づいて納得のいく説明をしてほしい。

用語の解説



討論

議題となつていゝ事件に對する賛否の意見表明です。賛否いづれともつかない討論、賛否と関わりのない意見は討論とは言えません。

討論の目的は、單に自己の意見を明らかにすることではなく、表決に当たり自己の意見に他の議員を同調させることです。

表決

議員が議会の意思決定に参加するための行為です。表決は次のいづれかの方法で行われます。

- ・簡易表決（反対の意思表示をする議員がない時に限られます。）
- ・起立表決
- ・無記名投票
- ・記名投票

賛成

反対



令和7年第1回定例会 議案・審議・議決結果

議案等番号	内容	議員名（議席番号順）													議決結果	
		高崎良二	竹之内満	大野雅子	渡辺久治	川畑二美	白石純一	川原慎一	竹原信一	大田基次	牟田学	木下孝行	山田勝	濱田洋一		飯屋園一徳
報告第2号	専決処分の承認について (令和6年度一般会計補正予算（第7号）)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	承認
議案第1号	令和6年度一般会計補正予算（第8号）	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
議案第2号	令和6年度一般会計補正予算（第9号）	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	—	原案可決
議案第3号	令和6年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
議案第4号	令和6年度交通災害共済特別会計補正予算（第1号）	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
議案第5号	令和6年度介護保険特別会計補正予算（第2号）	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
議案第6号	令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
議案第7号	令和6年度水道事業会計補正予算（第1号）	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
議案第8号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◆	◇	—	原案可決
議案第9号	監査委員条例及び阿久根市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
議案第10号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び阿久根市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	—	原案可決
議案第11号	阿久根市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◇	◇	◆	◆	◆	◆	◇	◆	◆	◇	◇	◇	◇	—	原案可決
議案第12号	市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	—	原案可決
議案第13号	一般職に属する職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	—	原案可決
議案第14号	阿久根市非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
議案第15号	阿久根市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
議案第16号	阿久根市都市公園条例の一部を改正する条例に対する修正案	◆	◆	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◆	◆	◆	—	否決
	阿久根市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	◇	◇	◆	◆	◆	◆	◇	◆	◆	◇	◇	◇	◇	—	原案可決
議案第17号	令和7年度阿久根市一般会計予算	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	—	原案可決
議案第18号	令和7年度阿久根市国民健康保険特別会計予算	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	—	原案可決
議案第19号	令和7年度阿久根市交通災害共済特別会計予算	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
議案第20号	令和7年度阿久根市介護保険特別会計予算	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	—	原案可決
議案第21号	令和7年度阿久根市後期高齢者医療特別会計予算	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	—	原案可決
議案第22号	令和7年度阿久根市水道事業会計予算	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
議案第23号	副市長の選任について	投票：賛成12・反対1													—	同意
議案第24号	副市長の選任について	投票：賛成12・反対1													—	同意
議案第25号	阿久根市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
議案第26号	令和6年度阿久根市一般会計補正予算（第10号）	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	—	原案可決
議案第27号	阿久根市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
決議第1号	竹原信一議員に対する問責決議	*	*	*	*	*	*	*	-	*	*	*	*	*	—	原案可決

【表の見方】 議：議案 請：請願 陳：陳情 意：意見書 *：全会一致 ◇：賛成 ◆：反対 —：表決権なし

・飯屋園一徳議員は議長職のため議案については、表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。

・竹原信一議員は決議第1号に関する直接の利害関係のある事件であるため、表決権はありません。

各議員が市政を問う

一般質問

令和7年第1回定例会では、7名の議員が一般質問を行いました。

- 1 渡辺 久治 議員「連れ合い制度」
- 2 白石 純一 議員「市広域農道」
- 3 高崎 良二 議員「ICT活用」
- 4 大野 雅子 議員「平和教育」
- 5 山田 勝 議員「鳥獣対策状況」
- 6 川畑 二美 議員「高齢者の支援」
- 7 竹原 信一 議員「市民の痛み」

掲載内容については、それぞれの議員が行った一般質問の主な項目についての質問と答弁の要旨であり、質問者がまとめ、広報広聴委員会が編集したものです。

一般質問動画の視聴について

議員写真の左下にある二次元コードをスマートフォン等で読み取ると、各議員の一般質問をYouTubeで視聴できます。視聴の際はデータ通信料が発生する場合がありますので御了承ください。

パートナーシップ制度は

令和7年度中には導入する

渡辺 久治 議員

連れ合い制度

渡辺 パートナーシップ制度は、同性や事実婚のカップルの関係を公的に認めるものだ。本市でも



動画視聴

導入する考えはないか。

市長 他の自治体の先進事例を参考に、導入の検討を進める。

渡辺 「善は急げ」である。早い時期に実施してもらいたいが、いかがか。
市長 早急に検討を進めたい。時期については、関係課による協議等を行い、令和7年度中には導入して行きたい。

多様性を受け容れる住み良い社会

【その他の質問】

- ・ 洋上風力発電について
- ・ 在住外国人について
- ・ 選択的夫婦別氏制度について

質問者のひとこと

「私たちはどんな世界に住みたいのか。」地方自治体も明確な意思を示すことが求められている。

学校の在り方について

渡辺 適正化の対象になっている学校を、休校としたまま統合を行うことは出来ないか。

教育長 制度的には可能であるが、休校による学校の長期的維持は考えていない。

渡辺 これを残すか、廃棄するか、今後の地域の存続を考える上で、教育の枠を超えて重要な分岐点に差し掛かっていると考えるが、いかがか。
教育長 廃校か休校か、断言はできないが、施設の活用については、地域の声を聴きながらやって行く事は重要だ。

大型車の時間通行制限は

困難だが生活環境配慮する

白石 純一 議員

市広域農道

白石 住民を交通公害や事故から守るため、園田・大川島交差点間で、大型自動車等の、通学時間、夜間、週末等の通行制限は法令上可能か。

市長 道交法では可能だが、警察では難しいとの回答。トラック協会への県道阿久根東郷線の通行要請、修繕工事等で生活環境に配慮する。



動画視聴



原発避難先、休館施設を住民に告知

白石 山下・西目地域の原発避難先、伊佐市ふれあいセンターは休館中だが、代替施設が住民に知らされていないのでは。

市長 令和5年5月から使用できていない。新たな避難先はお知らせする。

白石 2年間、使用できない避難先を告知していた。災害リスク管理として大きな問題だ。

市長 避難先の改訂が遅れていることは、大変申し訳ない。

白石 大川地区の訓練では、車での避難困難な方は、



案内追記がなされた、広域農道へ右折の国道3号大川島交差点

の集合が西目地区集会施設。3、4キロ以上どうやって移動するのか。

総務課長 講演会、昼食を予定していたので同施設にお集り頂いた。

新図書館アンケートについて

白石 図書館建設方針策定及びその基となったアンケートはいつ実施されたものか。

教育長 平成25年に調査した。

質問者のひとこと

市民の安心安全を守る意識が少し希薄では。

タブレット導入効果は

最大限有効活用する

高崎 良二 議員

ICT活用

高崎 児童生徒のタブレット端末の導入効果はあるのか。

教育長 個別最適な学びを、ICTツールとして最大限に生かしている。

SNSの扱い

高崎 AIが出てきてから、事実の見極めが難しく、子供たちは、見分ける力はあるのか。



動画視聴



教育長 単なる個別の集積ではない、深い意味理解を促すことが必要だと思う。

高崎 世界でSNSの利用規制の議論が進んでいるが、この状況をどうとらえるか。

学校教育課長 SNSの危険性について、保護者の意識向上に働きかけていきたい。

折多地区集会施設

高崎 施設周辺にグラウンドや屋外トイレを、整備する計画はあるのか。



便利な電子機器だが、使い方次第で善にも悪にもなる

市長 整備費用、維持管理等課題が想定されることから、引き続き研究していく。

【その他の質問】

・タブレット端末使用状況について
・スマートフォン所持率について

質問者のひとこと

SNSは利用で子供の、脳や心に与える影響を、問題としてとらえる。



陸軍飛行兵学校に14歳で地元から入学
(昭和19年)

大野 戦後80年を迎え体験者も高齢となっているが、記録として残せないか。

平和教育

戦争体験は残せないか

残す取組について検討

大野 雅子 議員



動画視聴



学校統廃合について
大野 学校を核とした地域づくりがなされている。地域力の衰退が危惧されるが、活性化をどう考えるか。

教育長 記憶の風化や語り部活動の担い手の減少が懸念。本市の戦争体験者の方々に取材を行い講話や映像を記録として残す取組について検討する。

教育長 記憶の風化や語り部活動の担い手の減少が懸念。本市の戦争体験者の方々に取材を行い講話や映像を記録として残す取組について検討する。

市長 地域の方々と行政と声を合わせながら協議していくことが必要。
大野 不登校や不登校傾向にある児童生徒の学校統廃合による影響は。

教育長 学校の統廃合が不登校の直接的原因になることは考えにくい。

大野 不登校の数は。
教育長 小学校15人。中学校20人。

大野 学びの多様な学校を新設できないか。
教育長 いわゆる「不登校特例校」のことであるが、本市では、該当児童生徒一人一人の状況に応じた学びの場を提供、対応が可能なため開設は考えていない。

教育長 いわゆる「不登校特例校」のことであるが、本市では、該当児童生徒一人一人の状況に応じた学びの場を提供、対応が可能なため開設は考えていない。

質問者のひとこと

不登校が全国的に増加。多忙の先生方。数は足りているのか。国が促進する「不登校特例校」の設置をさつま町教委は発表。専門の学校が子供達には必要なのではないか。

阿久根産ジビエの活用は

大阪万博で取り扱われる

山田 勝 議員



ふるさと納税の返礼品の阿久根産ジビエ

山田 農産物に影響を及ぼしている鳥獣対策が取り組まれ、捕獲し解体処理したジビエの活用が脚光を浴びている。阿久根産のジビエが大阪万博で

鳥獣対策状況



動画視聴



提供されると聞いたが、どのような内容か。

市長 6月5日から16日まで本市で加工したジビエが取り扱われる。

山田 いかく阿久根の運営状況、ふるさと納税返礼品の実績は。

市長 令和6年4月から令和7年1月までで269件の申込があった。人員体制や解体処理能力、販路拡大など運営面において多くの課題がある。

山田 鳥獣被害防止策は

成果が出ているか。
市長 捕獲面、防護面で取組を進めているが、被害がなかった地域や市街地近くの出没が増えている対策が課題である。

ふるさと納税

山田 本市の実績は。
市長 令和2年度は約2億600万円、令和5年度は約5億7900万円である。

山田 頑張った自治体、頑張らなかつた自治体で差が出る。宮崎県都市は193億円。幹部には職員が一生懸命する努力をさせ、議員も職員も一緒に取り組まなければいけないが、どうか。

市長 前向きにどのような取り組みでいくかを出していく必要がある。

山田 人材・人手不足解消プロジェクトの寄附額と目的達成への意気込みは。

市長 寄附金額は約2300万円。事業者のニーズも踏まえつつ、積極的に展開する。

物価高騰の中、 検討されたか

財源の中で事業を実施

川畑 二美 議員

高齢者の支援

川畑 タクシーの基本料金が値上がりして、1枚300円、1人が48枚利用券を拡充できないか。

市長 高齢者福祉タクシーは、令和7年7月から現行300円から100円引き上げ、400円とする。枚数は従来どおり。

川畑 農業関係について
遊休農地の推移を



病院・買い物・外出のために交通手段は重要

示せ。

農業委員会会長

令和3年度で約49ヘクタール、令和4年度で50ヘクタール、令和5年度で35ヘクタールである。

川畑 遊休農地で有機農業をする農家への支援ができないか。

市長 農業委員会、県、JA等の機関と連携を、図りながら支援に努める。

市独自の商品券発行を

川畑 阿久根市独自の商品券は助かるという市民が多い。商品券の発行はできないか。

市長 国の物価高騰対応の重点支援地方創生臨時交

付金を活用し、満18歳までの子供のいる世帯に子供1人当たり3万円を給付して、経済的支援を行う。

【その他の質問】

- ・時間外勤務をしている職員の健康を維持するために
- ・学校給食について
- ・学校統廃合について
- ・原子力防災訓練について

質問者のひとこと

今こそ、市独自の、物価対策政策を考えるべきである。

協働自由な市役所に

指導を行っている

竹原 信一 議員

市民の痛み

竹原 職員と市民が協働し自由に意見交換できるようにすべきでは。

市長 日頃から市民と十分な意見交換や情報共有を図るよう指導を行っている。

竹原 議会と市長が壁となり、待遇がかけ離れては、市民は自尊心が傷つく。月4万円で暮らす人の痛みを感じることがで



大きすぎる格差に市民は傷つく

きる職員であってほしいと思うが。

市長 市民目線を貫くことを徹底している。

竹原 あなたは自分の報酬アップまでした。恥ずかしくないのか。

市長 市民に寄り添う市政運営を務めたい。

竹原 市民が欲しいの言い訳ではなく事実。自分の給料まで上げる態度は情けないと思うが。

市長 自己研鑽に勤めながら市民福祉向上に努める体制で臨んでいく。

質問者のひとこと

市民の暮らしを思いやれぬ政治に、未来はありません。

総務文教委員会所管事務調査

再生可能エネルギーについて

経過

- ・令和5年9月、調査方法を協議し所管課の説明を受ける
- ・令和6年2月、佐賀県の「唐津・鎮西ウィンドファーム」と唐津市における風力発電の取り組みを視察
- ・令和6年10月、秋田県の「秋田洋上風力発電所」を視察
- ・令和6年12月、調査結果を検討し調査終了。



総括

本調査では、特に洋上風力発電の可能性に焦点を当てた。唐津市のように準備段階における漁業者との合意形成を進めるべきである。

秋田市の地域経済への波及効果を観ると、この事業は本市の持続可能な発展を支え、経済の活性化・雇用創出・環境保護に寄与すると考える。

よって、本市は鹿児島県に対して、国への情報提供を行うよう積極的に働きかけて行くべきとの結論に至った。



災害対策について

経過

- ・令和6年6月、視察方法協議
- ・令和6年10月、秋田県の大仙市における豪雨災害に関する取り組みを視察
- ・令和6年12月、調査結果を検討し、調査終了。



総括

視察を通じ、避難所での衛生管理と災害時の役割分担や情報発信の重要性を確認した。

よって、本市はトイレトレーラーを導入することに取り組みべきであり、自主防災組織と職員体制の再確認に取り組むべきとの結論に至った。



綾里半島地震の被災地へ災害派遣



同時に3名が利用可能

産業厚生委員会所管事務調査

調査事項

- 1 観光の振興
- 2 旧港及び青果市場跡地を含む市街地活性化
- 3 新道の駅整備

視察場所

- 1 愛媛県八幡浜市「道の駅みなとオアシス八幡みなと」
- 2 宮崎県延岡市「道の駅きたがわはゆま」
- 3 熊本県上天草市「ミオ・カミーノ」・「リゾラテラス」
- 4 山口県長門市「センザキッチン」
- 5 福岡県宗像市「道の駅むなかた」



調査のまとめ

1 観光の振興

海の活用を前面に出し、コンセプトをはっきりさせる必要がある。
阿久根市は海という観光資源が生かされていない。
遊覧船や渡船場や海の幸のグルメなど阿久根ならではの魅力を感じさせる必要がある。
また、観光は市だけでなく、民間の活力が必要になる。



2 旧港及び青果市場跡地を含む市街地活性化

「うみ・まち・にぎわい再生整備基本計画」をもう一度検証し、見直しが必要である。この計画は10年以上も前に作成されたもので、今の阿久根にあったものに再計画する必要がある。



3 新道の駅の整備

まず、整備前に想定される車両台数や商圈などの調査が必要である。
また、阿久根の新道の駅よりも早く整備される可能性のある出水市の道の駅がどのようなものになるのか調査・把握が必要である。
さらに、協議会などをつくり、民間からの意見聴取も必要になる。



会 語 と 体 団 経 済

令和6年11月15日、風テラスにおいて「**経済団体と議員と語る会**」を開催しました。

商工会議所、JA、漁協、各通り会、建友会、飲食店組合、特産品協会の8団体の方々と意見交換をさせていただきました。

・ 商工会議所、飲食店組合からは、市街地の活性化、観光振興、夜間のタクシーなどの移動手段への支援、創業支援等について
・ 建友会からは、建設工事発注について

・ JAからは、農作物の生産基盤と担い手づくりについて
・ 漁協からは、行政と共に県外船団への営業を引き続き取り組み、水揚げ高を増やす要望について

・ 通り会からは、3号線沿いのバス停への屋根の設置について
・ 特産品協会からは、ふるさと納税を増やしていく手立てについて

等の大変有意義な御意見をいただきました。

各団体の皆様からいただいた御意見等をもとに議論を重ね、政策提言に繋がるよう、今後の議会活動に活かして参ります。



議 会 の 流 れ

1. 本会議（初日）

- 議案の提案** 市長（提案者）からの提案理由が説明されます。
- 質 疑** 上程された議案等に対し、議員が質疑を行います。
通常の質疑は1議題につき1人3回までです。
- 委員会付託** 担当する委員会で詳細な審査を行う必要かどうかについて決定します。



2. 本会議（一般質問）

あらかじめ通告した順に、議員が市長などに質問を行います。
時間は一人につき60分以内で、市政について、現状の課題を議論したり、政策の提案をしたりします。



3. 委員会（常任・特別）

本会議（初日）で付託された案件（議案、請願、陳情など）について、さらに詳しく調べるために審査を行います。

- 所管課説明** 担当課に出席を求め、詳細な説明を受け、質疑します。
- 参考人招致** 関係者に現状等を伺い、質疑します。
- 現 地 調 査** 現地の視察を行います。
- 討 議** 議案、請願や陳情について結論を出すため、互いに意見を出して議論します。
- 討 論** 各委員が、議案に「賛成」「反対」と、その理由を述べ、賛同を求めます。陳情や請願などの場合は、「採択」、「不採択」、「一部採択」、「趣旨採択」といった立場の表明と、その理由を述べます。
- 採 決** 議案などについて、委員会としての可否を出席委員の過半数で決定します。



4. 本会議（最終日）

- 委員長報告** 担当委員会の委員長が、委員会で審査した内容と結果を報告します。
- 質 疑** 委員長報告について質疑が行われます。
- 討 論** 各委員が議案に「賛成」「反対」と、その理由を述べ、賛同を求めます。陳情や請願などの場合は、「採択」、「不採択」、「一部採択」、「趣旨採択」といった立場の表明と、その理由を述べます。
- 採 決** 議案などの可否を出席議員の過半数により決定します。



議 会 を 傍 聴 し て み ま せ ん か



市議会は、市の予算や施策について話し合い、決定する大切な場所です。グループ活動や学習の機会にぜひ傍聴にお越しください。

来られない方は、市ホームページ内、市議会ページの議会中継、中継録画をご利用ください。

一般傍聴席は4階です。

3階には、車椅子傍聴席もご用意しております。

令和7年第2回定例会の予定

令和7年第2回定例会の会期日程(案)をお知らせします。日程は諸事情により変更される場合がありますので、市ホームページ、防災行政無線の放送などでご確認をお願いします。

月	日	曜日	会議の内容
6	11	水	本会議(提案説明、質疑)
	16	月	本会議(一般質問)
	17	火	本会議(一般質問)
	18	水	委員会(条例、補正予算等の審査)
	19	木	委員会(条例、補正予算等の審査)
7	2	水	本会議(委員会審査報告、表決)

市議会

インターネット

ライブ中継

はこちらから



過去の市議会

中継録画

はこちらから



本会議の記録

(会議録・平成13年度以降)

委員会記録の閲覧

はこちらから



委員から一言

一昨年の5月から、広報広聴委員長を拝命し、議会だよりの制作に委員の皆さんと取り組んでまいりました。議会が出す広報紙として、公平かつ分かりやすい紙面作りに努力して参りましたが、まだまだ足りないこともあり、「市民の皆さんにとって満足いく議会だよりになったか」について、自問自答の2年間でした。今後の議会だよりが市民の皆様の楽しみになることを願い、読んでくださった全ての方にお礼申し上げます。

(委員長 川原 慎二)

発行責任者

議長 飯屋園一徳

副議長 川原 慎一

委員 白石 純一

委員 高崎 良二

委員 大野 雅子

委員 川畑 二美

委員 竹原 信一